

GNOSIS AE201



ブラック/アウトサイドポリッシュ
↑スポークの内側を水掻き形状にしてスポークエンドの先端にアンダーカットを入れた複雑なディスクデザイン。従来のグノシスシリーズとはちょっと異なる繊細で優雅なデザインを採用している

GNOSIS GSR1



↑直線を基調としたスポークはセンター部に傾斜したストレートコンケイブ。AE201同様にスポークエンド先端にアンダーカットを入れて軽快感をアピール。ピラスポルトは新設計の山型断面形状だ



GNOSIS IS105

↑金属塊から削り出したかのようにエッジを強調したスポークにヒネリを加えた1ピース。サイズは20&21インチ。スポークエンドをリムに被せるようにして大口径感を強めている



マッキナ 太田代表
←ワークのホイールを使って華麗な足元を描き出す太田代表。オーバーフェンダーキットで武装したデモカーのアバルト595にはオーダーサイズのマイスターM1が収まっている



履くことにしました。そのシンプルで飽きのこないデザインによって斬新なスタイルのクルマに仕上がりましたね」という太田代表。

そしてワークのホイールの最大の魅力が輸入車の特長なP.C.D.に的確に対応してくれること。国産車のホイールのP.C.D.は114・3mmや100mmというのが一般的だが、輸入車のホイールは130mm、120mm、112mmと国産車とは異なっており中には108mmや98mmといったサイズのクルマさえある。そんなクルマのホイールを交換するとなれば、一部海外メーカーのホイールに限られてしまい同様なスタイルになっ

てくる。そこで太田代表はエモーション、マイスター、V.Sといったワークの国産車向けホイールにP.C.D.をオーダーして輸入車に履かせることで人とカブらない個性的なスタイルを提案したのだ。P.C.D.をオーダーしていることを知らない人が見れば「なぜ輸入車にこのホイールが?」と思っただけだ。

また太田代表がワークにオーダーしたのはP.C.D.だけじゃない。マルチピースのメリットを活かしてインセットにもとことんこだわった。太田代表との付き合いが長いワーク営業部の吉川サンによると「輸入車に限らず太田サンからのホイールのオーダーは同じクルマであっても足回り仕様や車高、そしてタイヤの引

き合いはマッキナがオープンする以前から。太田代表が某カーショップ

独自のなカスタマイズでユーザーを刺激するマッキナがオープンしたのは11年前。今では国産車と輸入車の割合がほぼ同じという車種を問わず幅広いユーザーで賑わっているが、その華麗にカスタマイズしたクルマの足元を彩っているホイールの多くがワークだ。中でも本誌で取り上げるドイツ/イタリア車への装着率が高い。

その太田サンが今注目しているワークのホイールが今年からグノシスに新たに加わったAE201とGSR1だ。ともにグノシスならではのシンプルでデザインを継承しつつAE201は細部の形状にこだわったツイン5スポーク、GSR1はグノシスシリーズの初代モデルGSR1の雰囲気を引き継いだストレートコンケイブ。このホイールを使っただけではの足回りセットに注目したい。

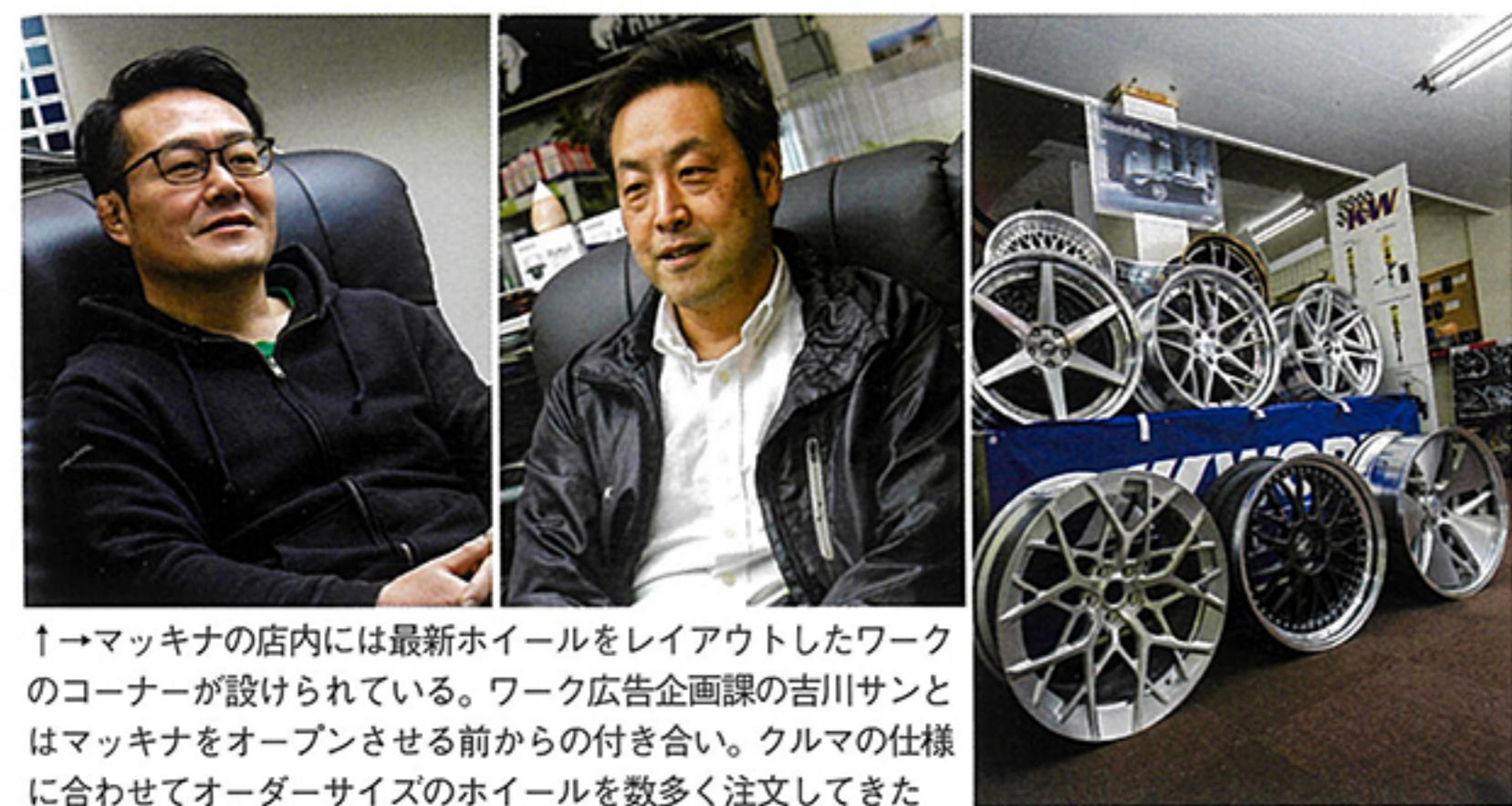
の店長を務めていた頃、メーカーが推奨するオーソドックスな規制サイズに納得できずワンオフインセットのホイールをワークにオーダーすることが多かった。そして輸入車に初めてワークのホイールを履かせたのは、太田代表がマイカー&デモカーとして乗っていたアルファ Romeo 156だ。「当時、輸入車には海外メーカーのホイールっていうのが一般的。輸入車にマッチしたサイズのホイールが少なく国産メーカーのホイールを履かせる人は少なかったですね。しかし、人と同じじゃつまらないので、当時ワークが輸入車向けにリリースしたグノシスをいち早く

WORK GNOSIS AE201 GNOSIS GSR1 GNOSIS IS105 × Macchina

マッキナ【太田 剛】がワークを選択する理由

輸入車のホイールは国産車とは異なる特殊なP.C.D.を採用していることが多い。その輸入車ホイールのP.C.D.やインセットのオーダーに的確に答えてくれるのがワークだ。

問◎ワーク 西日本 TEL.06・6746・2859 中日本 TEL.052・777・4512 東日本 TEL.048・688・755
www.work-wheels.co.jp
撮影協力◎マッキナ TEL.072・446・3733 www.macchina-style.com
撮影&文◎芝 修



↑マッキナの店内には最新ホイールをレイアウトしたワークのコーナーが設けられている。ワーク広告企画課の吉川サンとはマッキナをオープンさせる前からの付き合い。クルマの仕様に合わせてオーダーサイズのホイールを数多く注文してきた